

議事要旨（５）リース会計 今後の議論の方向性について

石井専門委員長及び小賀坂専門委員より、資料「審議事項（５）今後の議論の方向性について」に基づき、第 87 回企業会計基準委員会（平成 17 年 8 月 26 日）からの継続審議内容及びその対応案について説明がなされた。

資料の内容について、主として税務との調整の一定の期間の考え方、「『売買処理に準じた会計処理』の検討上の論点」の内容について、審議が行われた。なお、小賀坂専門委員より、資料中の別紙「『売買処理に準じた会計処理』の検討上の論点」については、現時点で考えられる方法を紹介したものにすぎず、論点の具体的な検討は今後の専門委員会で行う予定であることが説明された。

審議の結果、以下の内容が了承された。

- 現行基準の原則法である「売買取引に準じた会計処理」をベースに審議を行うこととし、今後、専門委員会での具体的な検討を開始する。
なお、適用時期に関しては、税務との調整を含む環境諸条件を総合的に勘案し、委員会で審議のうえ今後決定することも確認された。

以 上